

三木町百眼百考会議
第2回安心づくり部会会議 議事概要

記

- 1 日 時 平成23年6月27日（月曜日）
開 会 午後7時00分 閉 会 午後8時50分
- 2 場 所 三木町農村環境改善センター会議室
- 3 出席者（委員）座長・香西廣信
朝川孝子 岡田久 安川洋三 渡邊幸人 久米井善一
長尾隆広
（事務局）佐々木周二 平井晴子 川波清司
佐藤英樹 佐藤真輔
- 4 議 事
 - ①三木町の交通安全に関する現状について（事務局説明）
 - ②テーマに沿った問題点・課題・施策についての協議
 - ③次回の会議日程及び協議事項等についての決定・確認
- 5 配布資料 平成22年中の交通事故発生状況
三木町の交通安全事業報告
三木町の交通安全施設設置状況
- 6 会議経過
 - 資料についての事務局から説明

 - 説明に対する質問（回答）

全国に比して三木町の状況はどうか（県内比では低めであるが全国比では高めである）
年齢での割合はどうか（高齢者の割合が多い）
事故の種別はどうか
交通安全施設の設置基準は（地元からの要望及びパトロールにより現地診断の後、必要性を考慮し設置している）

 - 委員からの問題点・意見・提言
 - ・住民の意識に問題があるのではないか。
 - ・交通マナーを教育するのは難しいが大切なことである。
 - ・街頭での立哨は非常に効果がある、みんなで協力してゆく機運をどのように高めるか。
 - ・交通事故の一番の要因はマナーの悪さなのか。交通安全施設を徹底的に分析して改

善する部署を設置すればどうか。

- ・年配のドライバーの事故も多いが、日々の生活の中で車を運転しなくてもよい環境を作ればどうか。
- ・コミュニティバスの使える時間が限られているので改善すればどうか。
- ・マナーの向上を目指すには、長時間の繰り返しての実施が必要ではないか。

○今後の方針

「交通安全を啓発する為の有効なキャンペーン」「交通安全施設の改善をどのようにおこなうか」「高齢者にやさしいまちづくり（コミュニティバス等公共交通機関の検討）」「意識・モラルの改善をどのように進めるか」の4点を柱とし、次回の会議に解決策等の意見を提言することで閉会とした。

○次回の開催日

平成23年7月11日（月）午後7時から
三木町農村環境改善センター会議室にて開催